

# 明日のライオンズを考える

「ライオンズバッジ」を誇り、信頼、尊敬の象徴に！  
会員が増えるライオンズクラブにしよう！

くまのかつゆき  
**熊野 活行** *Katsuyuki Kumano*



## 熊野活行 略歴

- 1949年・東京都で出生、63歳。(先祖は出雲熊野大社の分家)
- 1972年・東京理科大学工学部工業化学科卒業。
- 1988年・日本システム企画株式会社、日本ヘルスケア株式会社を設立。  
代表取締役社長に就任。配管内赤錆防止技術(NMRパイプテクター)を発明。(日本国特許、EU特許、香港特許、米国特許を取得。)
- 1989年・(社)東京青年会議所卒業。
- 1993年・日本モンゴル友好交流協会を設立。会長に就任。
- 1995年・日本赤十字社より、阪神淡路大震災における神戸赤十字病院への支援に対して感謝状が授与される。
  - ・全国脊髄損傷者連合会より、阪神淡路大震災における支援に対して感謝状が授与される。
- 1997年・モンゴル国際経済大学を設立し、共同創立者となる。
- 2002年・日本ミャンマー友好交流協会を設立。会長に就任。
- 2003年・ミャンマーの貧しい子ども達(6名)に奨学金の支給を開始。
  - ・第13回アジア太平洋防錆学会国際会議(於 大阪大学)にて論文発表。
- 2004年・東京大江戸ライオンズクラブを設立。初代会長に就任。
- 2005年・社団法人日本防錆技術協会にて論文発表。
  - ・日本赤十字の多数の病院で「NMRパイプテクター」を採用。
  - ・虎ノ門病院(川崎分院)、東京共済病院で「NMRパイプテクター」を採用。
  - ・モンゴル国際経済大学より名誉教授に任命される。
- 2007年・BBC(英国放送協会)、ウィンザー城及びバッキンガム宮殿で「NMRパイプテクター」が採用される。
- 2010年・第16回世界臨床薬理学会(於デンマーク コペンハーゲン)にて研究発表。
  - ・モンゴル国際経済大学より名誉博士号を授与される。
- 2011年・330-A 11R3Z ゴーン・チェアパーソン、メルビンジョーンズフェロー7回。
  - ・国際協会よりの表彰、感謝状が多数授与される。
  - ・英国国会議事堂(パレス オブ ウェストミンスター)で「NMRパイプテクター」が採用される。
  - ・ミャンマー・バガン市のエイワチャンウー寺院の修復を行う。
  - ・ミャンマー連邦共和国全権駐日大使より感謝状が授与される。
  - ・全国脊髄損傷者連合会より、東日本大震災における支援に対し、機関誌上で感謝文が掲載される。
- 2012年・2012～2013年330-A第2副地区ガバナー立候補。
  - ・2012～2013年330複合ライオンズクエスト委員会委員、東京大江戸ライオンズクラブ幹事。
  - ・ミャンマー共和国連邦ヤンゴン市のアンザブタウヤ寺院へ300体の仏像を寄贈。
  - ・ミャンマーの貧しい子ども達への奨学金の支給を継続。



## 明日のライオンズを考える会